

組 番	小学校六年生 *单元確認テスト* 一学期 ①	漢字の形と音・意味 <small>おん</small>
氏名		
/		10

一次の文の□に当てはまる漢字を、□の中から選んで書きましよう。

【各一点】

(1) セキ

① 立方体の体 □ を求める。

② □ 任感が強い。

③ 成 □ があがる。

(2) シン
(バン)

① □ 画に取り組む。

② 岸の □ 対側に行く。

③ 黒 □ に字を書く。

④ タ □ のしたくをする。

積 績 責

版 飯 反 板

二次の【 】の中の漢字は、□の中にある同じ部分を加えると別の漢字になります。加える部分を□の中から選んで□に書きましよう。また、選んだ部分がそれぞれ表す意味を【 】の中から選び、()に記号で書きましよう。

【完答 各一点】

- (1) 【永 毎 可 魚】+ □ : ()
- (2) 【扁 氏 吉 田】+ □ : ()
- (3) 【支 采 旨 受】+ □ : ()

才 月 糸 シ

- ㊦ 手に関することを表す。
- ㊩ 水に関することを表す。
- ㊪ 糸や織物に関することを表す。
- ㊫ 体に関することを表す。

小学校六年生 *単元確認テスト* 一学期③		文の組み立て
組 番	氏 名	
/		10

一次の文の中の()に、それぞれ適当な言葉を書き入れなさい。

【全部正解で二点】

日本語の文には、自由に語順を決められるところと、ふつうは定まっているところがあります。例えば、「今日」「来た」「私は」「自動車で」「学校に」という五つの言葉を並べかえて文を作る場合、()は、人によって置く場所がちがうかもしれません。

いっぽう、()は最後に置いた人が多いのではないのでしょうか。このような文の()に当たる言葉は、書き言葉ではふつう、文末に置きます。

二次の文の中の、主語と述語の関係にある言葉の組をそれぞれ二組見つけて、
の中に書きなさい。
 【各一組一点】

(1) 残雪が来たとなると、大造じいさんは、今年こそはと、かねて考えておいた特別な方法に取りかかった。

(2) じいさんがぬま地にすがたを現すと、大きな羽音とともに、ガンの大群が飛び立った。

三次の文を二つの文に分けて書き直し、同じ内容を
に表しましょう。

【各二点】

(1) かえるくんが書いたお手紙はとてもすてきな内容だった。

(2) 僕が『中辛』を食べるのを知ったお父さんはうれしそうになずいた。